大腸ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術) を受ける方へ

患者氏名 @PATIENTNAME 様

病状説明：大腸に大型の腫瘍があり、内視鏡による切除術にて診断的治療が可能と考えられ、静脈麻酔下で腫瘍を摘出します。
推定入院期間は約1週間です。

退院基準：外来通院可能な食事になり、
入浴など通常の生活を送ることができる

	外来	入院日（　/　）	ESD当日（　/　）	ESD後1日目（　/　）	ESD後2日目（　/　）	ESD後3日目（　/　）	ESD後4日目（　/　）	ESD後5日目（　/　）	ESD後6日目（　/　） ～退院日
検査･治療･処置	●胸･腹部レントゲン、心電図 ●血液検査	●入院時に検温にうかがいます ●場合により大腸の内視鏡検査を行います	●昼　右手から点滴を行います ●処置着に着替えて頂きます ●尿の管を入れさせて頂きます ●車椅子（ストレッチャー）にて検査室までご案内させて頂きます ●心電図モニターをつけます ●処置後ストレッチャーにて病室に戻ります	●朝6時～7時頃 採血に伺います ●尿の管を抜きます ●排便があれば、便の状態を観察して下さい ●心電図モニターを外します					
薬剤	●休薬していただくお薬の説明をします （　　）	●現在服薬中のお薬がありましたらお知らせ下さい ●持参薬は医師の指示のある内服のみ服薬して下さい ●休薬していただくお薬の説明をさせて頂きます ●大腸の内視鏡検査がある場合は、腸管洗浄液を服用します （別紙にて説明） ●寝る前に下剤を服用します	●朝6時頃から腸管洗浄液を服用していただきます、排便状況を看護師が確認します ●朝の内服は、医師の指示があれば朝6時に服用して下さい ●点滴があります ●痛みがある時は痛み止めを使用します ●熱がある時は解熱剤を使用することがあります ●嘔気･嘔吐がみられる時は吐き気止めを使用します	●点滴があります ●持参されたお薬は、医師の指示があれば内服していただきます	●点滴があります	●点滴はありません			
生活動作リハビリ		●制限はありません	●帰室後より翌朝までベッド上安静となります （ベッド上排泄となります） ●本日は入浴出来ません	●主治医診察後よりトイレ歩行の許可がでます ●看護師が体を拭かせていただきます	●病院内歩行ができます ●シャワー浴をしていただけます →	→	→	→	→
全身管理		●前日の下剤服用後から排便があったかどうか確認します	●帰室時･3時間後･6時間後･9時間後に検温に伺います ●腹痛･嘔気･嘔吐など不快な症状があればお知らせください	●朝6時･10時頃検温に伺います →	→	→	→	●検温に伺います（10時頃） →	→
食事･栄養管理		●入院後は絶食となります 夜9時以降はお食事をとらないで下さい 夜12時以降は水分をとらないで下さい	●終日絶食です ●麻酔が覚めれば、少量の水分なら飲んでいただいても構いません	●診察･採血の結果で水分（白湯･番茶）、昼より食事（重湯･流動食）が開始となります	●朝より全粥･三分菜 ●夕より全粥･五分菜 →	→	●朝より米飯･五分菜		
説明･指導教育		●病棟内の案内があります ●薬剤師が薬の説明を行います	●時計･眼鏡･義歯･ネイル･マニキュア･化粧指輪･ヘアピン･コンタクトレンズ･ネックレス･ピアスなどはお取り下さい					●栄養士の説明があります	●退院後の指導があります

退院後の生活について

過労や精神的な緊張は潰瘍の治りを遅らせることがあります。十分な睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。

退院後、2週間は以下のことに注意して下さい。

食事・飲み物

・主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい食事にしましょう。
・食べ過ぎないように腹八分目にしましょう。
・ゆっくりよく噛んで食べましょう。
・煮る・蒸す・茹でる調理を中心とし、揚げる・焼く調理は避けましょう。
・野菜などは生で食べるより火を通した方が消化がよくなります。
・繊維の多い物・油の多いものは消化に時間がかかります。
・食後はゆっくり休みましょう。

お酒

・アルコールはキズの治りを遅らせますのでひかえましょう。

たばこ

・たばこはキズの治りを遅らせますのでひかえましょう。

仕事

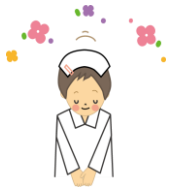
・デスクワークは可能ですが、力仕事は避けて下さい。
→おなかに強い力がかかると、出血する危険性があります。
・出張は避けてください。
→万が一の出血などの可能性も考え、避けましょう。
出血（便に血がまじる）がみられた時は、当院に受診しましょう。

活動

・散歩など適度な運動は可能です。
・血圧があがるような激しい運動はやめましょう。
・重労働・重い荷物を持つなども禁止です。
→おなかに強い力をかけると偶発症状（熱や腹痛など）が
出現する可能性があります。
・トイレの際は、あまりいきまないようにして下さい。

入浴

・入浴は退院日はシャワー浴のみ可能です。
・入浴は退院翌日から可能です。

☆高熱や腹痛・出血するようなことがあれば、病院に連絡をお願いします。

075－391－5811（代表）
京都桂病院